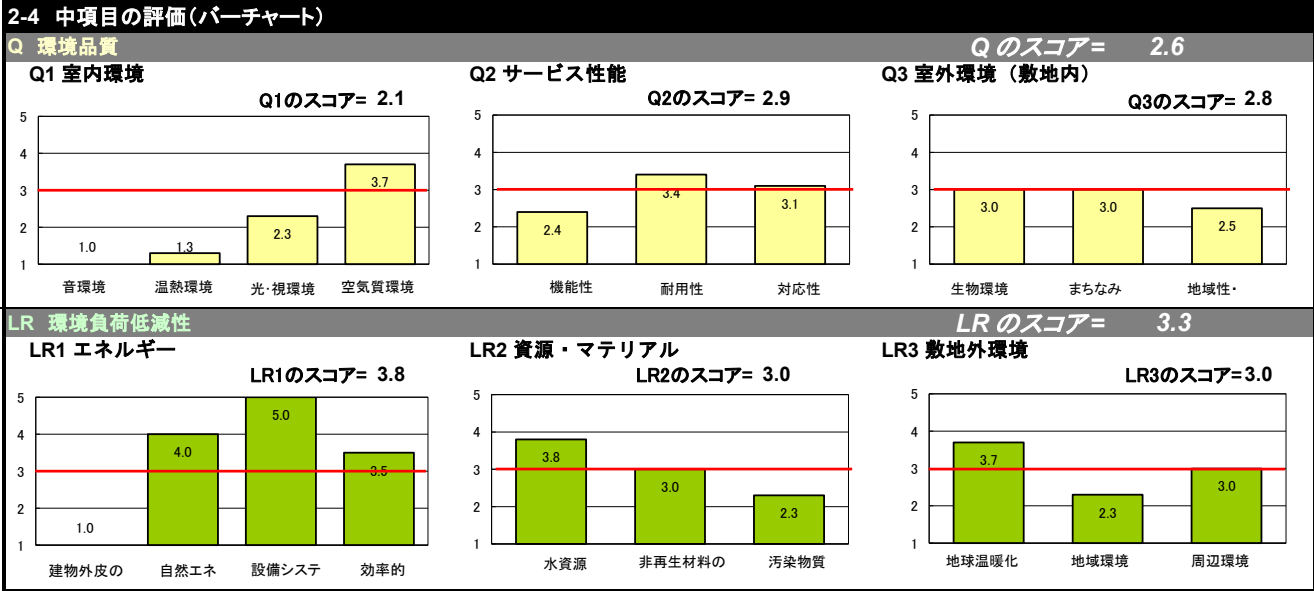
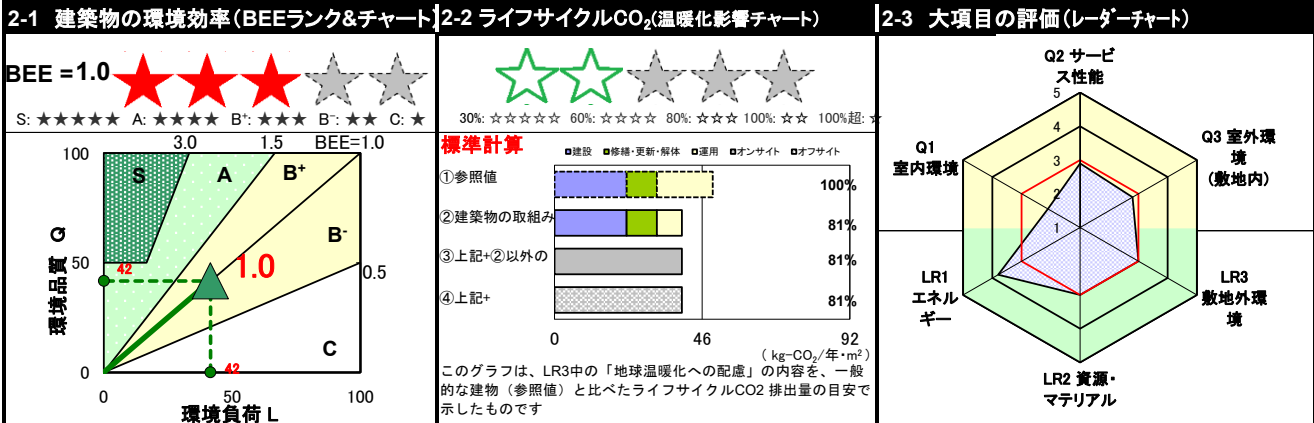


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	岸和田市貝塚市斎場	階数	地上2F
建設地	大阪府岸和田市流木町1092番地の1	構造	RC造
用途地域	用途地域なし、風致地区	平均居住人員	50 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,700 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年12月 予定	評価の実施日	2025年9月20日
敷地面積	13,830 m ²	作成者	柴田 千恵
建築面積	2,497 m ²	確認日	2025年9月20日
延床面積	2,989 m ²	確認者	柴田 千恵



3 設計上の配慮事項		
総合		その他
建築基準法の耐震性+25%増として設計をおこなっている。		特になし
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
告別式室にトップライトを設け、仕上げ材はほぼ全面的にF☆☆☆☆を採用。	リフレッシュスペースを1%以上計画している。	外構緑化指数=36%
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
運用管理の組織化に加え、責任者が指名されている。建物エネルギーの削減目標を定めている。	設備配管・配線は躯体及び仕上材に埋め込まれていないため、容易にそれぞれを取り外すことができる	LCCO2=81%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される